

Japan Academy of Nephrology Nursing

兵庫県腎不全看護研究会

(Hyogo Nephrology Nursing Association)

活動レポート



兵庫県腎不全看護会のアピールポイント

- ▶ 有志のCKDLN看護師と認定看護師が集まって始めた
- ▶ 年に2回研究会を開催
- ▶ 基礎セミナーとスキルアップセミナーを開催し経験に応じた内容のセミナーを行っている
- ▶ 通常の研究会ではディスカッションの時間を設け参加者に交流する機会を設けている



会の目的・目標

日本腎不全看護学会の地方研究会として、兵庫県における腎不全看護について知識、情報の提供や交換、発表をとおして腎不全看護の質の向上と発展の普及に資することを目的としている

- 1) 定期的な講演会・勉強会
- 2) 国内関連学会との交流
- 3) 会員相互の交流
- 4) その他本会発展の為に必要な事業



会のメンバー

小柴 隆史 永井 美裕貴 岡本 雅代
白石 夕起子 上杉 光葉 山本 裕美



活動状況

- ▶ 年2回の研究会定期開催
- ▶ 2025年度日本腎不全看護学会実行委員および企画委員
- ▶ Facebookで活動を報告



活動状況

	開催日	テーマ
第1回	2016年1月24日	高齢者からの学び、そして成長、発展する透析看護
第2回	2016年7月24日	認知症 透析導入の時に看護はどうする？
第3回	2017年1月22日	透析室における災害対策について 看護師の立場から
第4回	2017年7月2日	腎不全看護の看護研究について
第5回	2018年1月21日	透析患者の終末期における意思決定支援
第6回	2018年7月15日	CKD保存期 透析導入直後の患者指導
基礎セミナー	2018年11月4日	透析看護の基礎セミナー
:	:	:
第13回	2024年3月24日	透析患者の意思決定における看護師の役割



研究会の様子とメンバー



今後の課題

- ▶ 約10年活動してきたが、世話人の世代交代を考えていく必要がある
- ▶ 参加者の伸び悩み
- ▶ CKDLNを持った看護師の参加が少ない
- ▶ 今後は学術団体として運営していくのかこのまま研究会として継続するのか

